

（出典：川崎重工業株式会社HPより引用）

航空機エンジン部品の一例
（アクセサリーギアボックス）

○本社所在地：石川県かほく市高松工27番地1

○事業概要：

①航空機エンジン部品や半導体製造装置部品
などの軽金属部品製造（鋳造・機械加工）

②非破壊検査などの受託検査事業

○常時使用する従業員：189名（2024年12月期）

○現在の売上高：40億円（2024年12月期）

○法人番号：9220001004184

○Web：https://tanida.co.jp/ja/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
駒井 公一

ものづくりの限界突破「BEYOND THE LIMITの実現」

TANIDAはものづくりのリーディングカンパニーを目指し、常に製造の限界突破を掲げ事業の拡大に向き合ってきました。100億円企業を目指すにあたり、社会や顧客のニーズを先取りしたものづくりの実現やそれを体現できる人材教育を遂行していきます。私たちの成長により付加価値を地域や従業員へ還元し、地域社会への好循環へつなげていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年度の売上高達成に向け、既存ビジネス（航空・半導体製造装置など）の販路拡大と新規ビジネス（海外航空・防衛産業・受託検査ビジネスなど）で年率10%程度の成長を目指す。

課題

課題1「既存事業の生産キャパ拡大」

…生産能力引き上げのため、既存設備を効率的に使う工夫が必要

課題2「海外航空拡販のためのカーボンニュートラルの実践」

…欧州顧客の拡販のためカーボンニュートラルへの取組が必須

課題3「防衛産業拡販のための情報セキュリティ強化」

…防衛産業に求められる高いセキュリティ要件を満たす必要性

課題4「受託検査ラインナップの不足」

…取りこぼしのある検査需要を取り込むための設備投資

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

【半導体製造装置事業】…キャパ拡大によって受注量増加
31FY_4,320百万円（FY24_2,092百万円）

【航空防衛】…受注基盤を整え（セキュリティ・GX）、受注拡大
31FY_4,212百万円（FY24_986百万円）

【受託検査】…設備ラインナップを増やし、受注量を拡大
31FY_720百万円（FY24_119百万円）

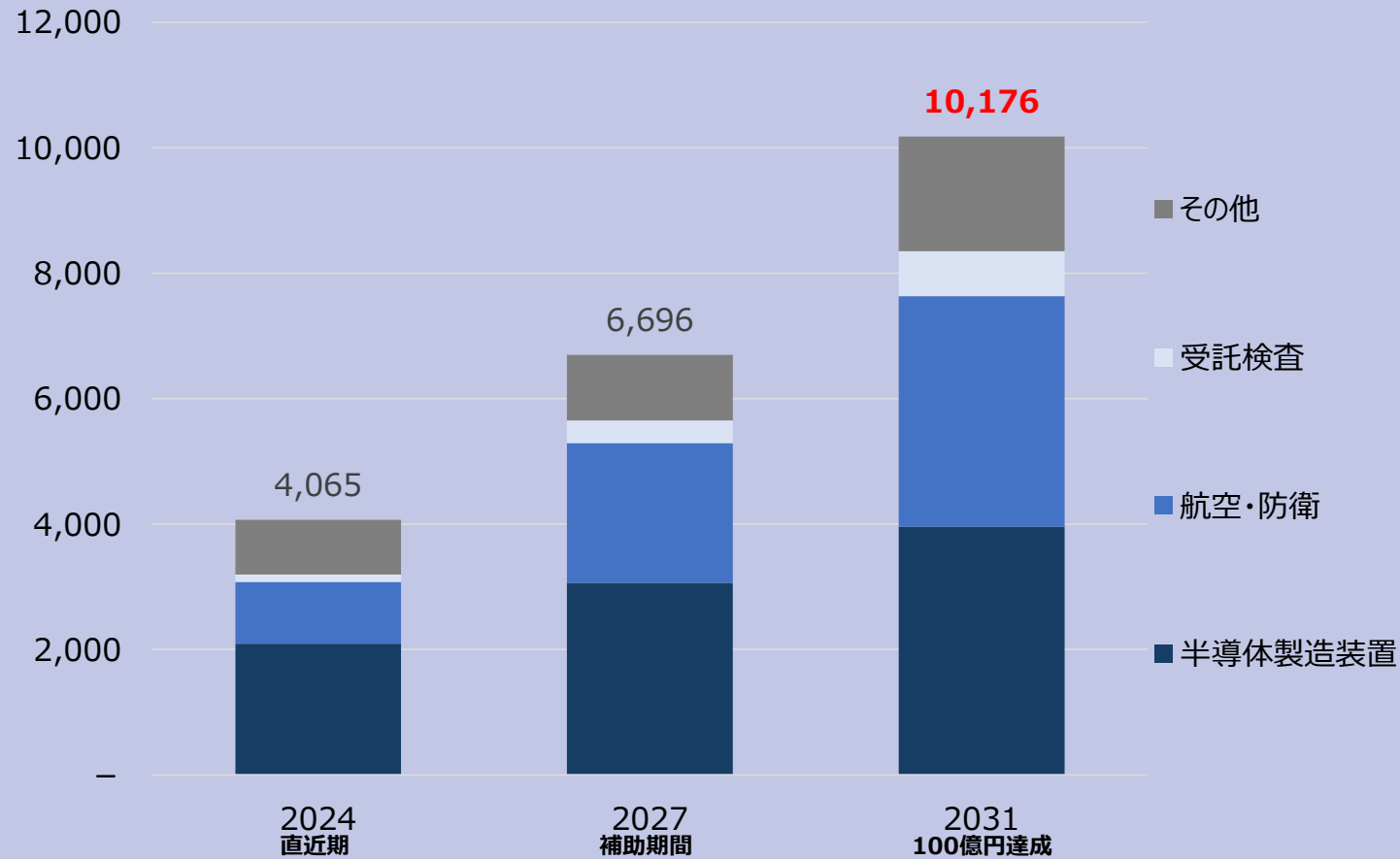
※その他事業売上高…924百万円

実施体制

1. 既存キャパ拡大のため生産効率を高めるシステム投資を実施
2. GX投資を行い、欧州顧客と継続・拡販するためのインフラを構築する
3. 防衛製品の拡販のため、必要なセキュリティ投資を実行
4. 検査機器のラインナップを強化し、受注機会の逸失を防ぐ

事業セグメント別売上見通し

(百万円)



受託検査

X線の検査受注など

2024FY
119百万円
構成比2.9%

2031FY
720百万円
構成比7.1%

航空防衛

民間・防衛向けエンジン部品など

2024FY
986百万円
構成比24.3%

2031FY
4,212百万円
構成比36.1%

半導体製造装置

先端ロジック半導体用エッチング装置部品など

2024FY
2,092百万円
構成比51.5%

2031FY
4,320百万円
構成比38.9%

既存セグメントの半導体製造装置と航空防衛を伸ばしつつ、新規開拓余地のある受託検査事業を進展させ100億円を目指す